

大会名 Competition	第38回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-103	Year Month Day Time 2025 年 5 月 3 日 15 : 40
場所 Place	能代市ニツ井町総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB
藤枝明誠	18 1st 31 25 2nd 15 27 3rd 19 31 4th 13 0 T	開志国際
101 ○		78 ●

主審:Crew chief
福沢 佳乃子 青森
副審:Umpire
田中 直幸 秋田
遠田 亘 秋田
テーブル・オフィシャル:Table officials
能代松陽高校 女子

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
5		戸田 湧大		-	-	-	-	0	4	×	北村 優太	cap	10	2	2	0	1
12		永田 貴陸		-	-	-	-	0	5	×	中塚 遼人		12	2	2	2	1
13	×	渡邊 聖	cap	11	0	3	5	3	6	×	磯部 大悟		11	1	1	6	4
14	/	福岡 聖也		0	0	0	0	1	7	×	小泉 俊介		9	3	0	0	4
19	×	野津 洸創		11	0	5	1	2	8	/	北本 慶志		0	0	0	0	0
21	/	高平 爽太		2	0	1	0	0	9		イヅク ヲトラクキネトウ		-	-	-	-	0
31	/	金子 來樹		10	2	1	2	4	10	/	キング 太		6	1	1	1	2
35	×	柴田 陽		6	0	3	0	0	11	/	池田 楓真		7	1	2	0	1
43	/	ンバ イ モトウ		2	0	1	0	3	12	/	早野 剛		4	0	1	2	0
44	×	アメー エマニエル・チネメルン		32	0	15	2	2	13		北村 拓己		-	-	-	-	0
47	/	高松 悠季		5	0	2	1	2	14	×	ホーキンス 然		12	1	3	3	2
51	/	福本 彩人		14	1	5	1	0	15		佐藤 大征		-	-	-	-	0
55	/	小森 蒼斗		6	0	3	0	1	16		岩朝 ローマ		-	-	-	-	0
77		徳田 翔太		-	-	-	-	0	17	/	ジョーンズ 堅太		3	1	0	0	0
78	×	関口 凜太郎		2	0	1	0	0	18	/	大瀧 稜真		4	0	2	0	3
コーチ		金本 鷹						1	コーチ		富樫 英樹						0
									コーチ		津野 祐樹						0
合計				101	3	40	12	19	合計				78	12	14	14	18

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking[Team]

1	32	31.68%	アメー エマニエル・チネメルン
2	14	13.86%	福本 彩人
3	11	10.89%	渡邊 聖
			野津 洸創

1	12	15.38%	中塚 遼人
2	12	15.38%	ホーキンス 然
3	11	14.10%	磯部 大悟

Score ranking[Game]

1	32	アメー エマニエル・チネメルン	藤枝明誠	2	14	福本 彩人	藤枝明誠	3	12	中塚 遼人	開志国際
								3	12	ホーキンス 然	開志国際

大会1日目の最終戦は、静岡の藤枝明誠と新潟の開志国際が激突。両チームともこれがこの大会の初戦である。

1Q、藤枝明誠は#35柴田のゴール下やポストプレイ、#19野津のドライブなどで加点するが、開志国際は5本の3Pや速攻、ジャンプシュートなど多彩なオフェンスで徐々に点差を広げ、優位に試合を進めた。18-31開志国際リードで1Q終了。

2Q、藤枝明誠は#44チネメルンのインサイドプレーを軸に得点を重ね、点差を詰めていく。ディフェンスも機能し始め、よいリズムで試合を展開した。開志国際はメンバーチェンジを繰り返して流れを断ち切ろうとするが、藤枝明誠の勢いを止めるまでには至らず。43-46で2Q終了。

3Q、激しいディフェンスでお互い譲らず、一進一退の攻防を繰り広げる。残り1分、藤枝明誠は#44チネメルンがディフェンスのルーズボールを拾ってそのままドリブルでもち込みレイアップを決めると、#31金子が3Pで続き、ついにリードを5点に広げた。70-65で3Q終了。

4Q、開志国際は#14ホーキンスの3Pで点差を2点に縮め、反撃ムードになるが、その後は藤枝明誠のインサイドやアグレッシブなゴールアタックが次々に決まり、完全に主導権を握った。101-78で試合終了。藤枝明誠が1勝を挙げた。